202３年1月第2週【1/13発行】　小学生用教材　中村哲医師の石碑がアフガニスタンに　　模解と指導の手引き

先週12/9から、教材の名前を変えました。

🔴これまで「０．低学年用」としていた教材　→　「０．小学生用」

🔴これまで「１．小学生用」としていた教材　→　「１．小学生・発展編」　（無料のYou Tube動画の字幕と同じ内容）

この教材の使い方について

（１）教材はWordファイルでリリースします。不必要と思われる問題のカット（削除）、本文や設問のアレンジ、差し替え、加筆修正は自由です。先生方が授業で使いやすいように、お好きなように加工して下さい。

（２）「この問題は簡単すぎる」「設問は日本語でなく英語にしてほしい（逆に難しいから英語でなく日本語にしてほしい）」というご意見をいただきますが、全ての先生方の要望に応えられず申し訳ありません。私の判断で、英語が良いと思った設問は英語に、日本語が良いと思った設問は日本語にしています。先生方の判断で言語は自由に変えて下さい。

（３）毎回、スペリングや文法ミスがないか、細心の注意を払っていますが、間違いに気付いたら、後からホームページに訂正版を出しています。申し訳ありません。もしスペルミスや文法ミスに気付いたら、教えていただけましたら助かりますが、お時間がなければ修正してそのまま授業でお使い下さい。

（４）全ての教材に、「この英文を暗唱しよう！」というページがあります。毎回、重要な文法や使える表現を含むキーセンテンス３～５文を選んでいます。これは「夢タン」などの参考書の著者として著名な木村達哉先生のセミナーで「英語は何度も音読して暗唱するのが上達の近道！」と教えていただいたことにより、8月から始めました。文を暗唱してから本文を読んでも、全文を読んでから仕上げに英文暗唱しても、どちらでも良いと思います。生徒さんの習熟度と状況に合わせて、やってみて下さい。

教材執筆にあたって参考にした記事

<https://www.asahi.com/ajw/articles/14784986>

<https://www3.nhk.or.jp/nhkworld/en/news/20221126_24/>

<https://mainichi.jp/english/articles/20221202/p2a/00m/0in/030000c>

<https://www.arabnews.jp/en/japan/article_82331/>

<http://www.asahi.com/ajw/articles/13958621>

<https://www.japantimes.co.jp/news/2020/12/04/national/tetsu-nakamura-one-year/>

<https://www.nippon.com/en/news/yjj2020112300589/>

<https://english.kyodonews.net/news/2020/12/d3478a171141-japan-doctor-remembered-1-yr-after-killing-in-afghanistan.html>

０．小学生用　英語ニュース

生徒さんの対象年齢は、特に決まっていませんが、目安として、下記の生徒さんを対象に作っています。

🔴１ページ・・・小学３年生～英語を習いたての６年生くらいの生徒さん

🔴２ページ・・・小学１～3年生や園児さんで、アルファベットをすらすら読めないものの、ニュースや社会的な事柄に関心の高い生徒さん

１ページ

Q1　 中村哲さんの石碑（a stone monument of a Japanese doctor）

Q2 地図でアフガニスタンを探しましょう。

Q3　　3年（3 years） Q4 It took 6 years. 　　Q5 （きれいな水がやってきて、）緑の地になった。

2ページ

Afghanistan, doctorをなぞり、先生から中村哲さんについて子どもたちにお話をしてあげて下さい。

教室にパソコンがあれば、インターネットで、中村哲さんやモスク、アフガニスタンの写真を見せてあげて下さい。

１．小学生用・発展編　英語ニュース

※名前は「小学生・発展編」とありますが、中学１年生の読み物教材としても、おすすめです。（「中学生用教材」は、中２・中３を対象に作成しているため、少し長くて難しめです。

1ページ

Q1　 A stone monument of a Japanese doctor was.

Q2 アフガニスタンの場所を世界地図または地球儀でチェックしてください。

Q3　　清潔な水が十分にないから。　　　Q4　　For 6 years. 　　Q5 The deserts turned to green farmlands.

★教室にパソコンがあれば、インターネットで、中村哲さんやアフガニスタンの町や村の様子、モスクなどの写真を生徒さん達に見せてあげて下さい。

2ページ

Q6 3 years have.

Q7 （回答例）　※何を書いても、その子が一生懸命考えて言葉にしたのなら、正解です。

参考例に、私の塾の生徒さん達の解答を書きます。

🔴アフガニスタンの人達の病気を治すだけでなく、根本的な原因の水不足に着目したから（小6女子）

🔴やさしいお医者さんだから（小３女子）

🔴アフガニスタンの人達のために、用水路を作ってあげたから（小４男子）

🔴遠い外国のアフガニスタンに行って、みんなを助けたから（小４男子）

★オマケの問題

１）１日５回お祈りする　　　　　　２）豚肉を食べない　　　　　　３）毎週金曜日にモスクに行く

★アフガニスタンの最新ニュース・・・女子学生の大学教育を禁止した。

指導の手引

🔴これまで、中学生と高校生の教材では、中村哲医師の活躍を何度か取り上げましたが、小学生の教材では今回が初めてになります。アフガニスタンで人道援助をした中村哲さんは、日本が誇る素晴らしい方だと、生徒さん達に紹介したいと思います。

🔴一方、今週の中学生のニュース教材のトピックは「アフガニスタンで、女子の大学教育が禁止に」です。２０２１年８月にタリバン（過激派イスラム系組織）が政府を乗っ取る前まで、アフガニスタンでは女子学生が普通に大学に通っていました。中村哲さんが人道援助をしていた地域は、パキスタンとの国境沿いの農村地区。一方、カプールやヘラートのような、大学のある大都会では、女子学生達がタリバンの方針について、今も抗議のデモを続けています。

リアルタイムのアフガニスタンでは、大変な問題が起こっていること。教育を受ける権利を女子学生から奪うなんて言語道断で、世界中が怒っていることを、先生方から子どもたちに話してあげて下さい。

🔴下のORTを教材としてお持ちの先生方、いらっしゃいますか？

Kipper達、イギリスのRobinson一家でなく、このYasminが出てくるシリーズは、どこの国のお話か不明ですが、

欧米の英語の先生方とネットの掲示板で話したら「アフガニスタンか、パキスタンではないか？」という説が有力でした。

 